

小関与四郎写真集

# 『クジラ解体』



日本人にとってクジラは古くから恩恵深い資源であり、その歴史と文化の水脈は計り知れない。巨大な海に存在に立ち向かう房総・和田浦の男たち、古式捕鯨の民俗文化が多く残る和歌山の太地…。捕鯨を生業と

する人々の張り詰めた取り組みと躍動感あふれる映像に思わず息をのむ。クジラと格闘しながら、共生を果たしてきた漁民たちの貴重な記録だ。写真は和田浦での解体作業。

(春風社・一万五七五〇円)